

RSウイルス

感染症

? どんな病気なの？

RSウイルスによる呼吸器の感染症です。1歳までに半数以上、2歳までにほぼ100%の子どもが一度は感染します。初めて感染したときは症状が重くなりやすく、生後数週間～数カ月間の乳児期早期に感染すると細気管支炎や肺炎といった重篤な症状がでることも。例年ピークは冬季でしたが、近年は春先から夏にかけて感染が多くみられます。



大人も子どもも
何度も感染！

RSウイルス感染症の特徴

かかりやすい 時期	かかりやすい 年齢	感染経路	感染力	潜伏期間
秋から冬	全年齢	飛沫・接触	高	4～6日

近年は高温多湿の夏に大流行する傾向が！
季節外れの流行に要注意！

発症から完治までの目安

治るまでの目安は10日



具体的な症状 ▶▶

？ どんな症状がでるの？

感染すると4～6日間の潜伏期間を経て、下部気管支や肺に炎症が起こり、発熱や鼻水などが数日続きます。特に初感染の乳幼児の3割は細気管支炎や肺炎を引き起こすことがあり、呼吸時にゼーゼーしだしたら注意してください。再感染以降は風邪の症状とほぼ変わりません。

RSウイルス感染症にみられる症状

- ☐ 発熱 ☐ 鼻水
- ☐ 咳が出る
- ☐ 呼吸をすると
ヒューヒュー、ゼーゼー
などと音がでる
- ☐ 呼吸が苦しそう

風邪に似たような
症状です。



生後3カ月未満の乳児や基礎疾患（先天的な心臓、呼吸器、筋肉、神経など）がある乳幼児は重症化するおそれも！

！ 合併症にも要注意！

RSウイルスの重篤な合併症には、無呼吸発作や急性脳症などがあります。生後1カ月未満の乳児は特に注意が必要です。そのほか、鼻水が多くでることから中耳炎を発症したり、稀に低ナトリウム血症やけいれんなどを起こすこともあります。



こんな症状が出たら、 今すぐ受診！

RSウイルスにかかると咳や熱、鼻水などの症状が現れます。重篤化すると合併症や後遺症が出ることもあるので、下記の症状がみられたら、すぐに病院へ。

受診の目安

呼吸の様子や
顔色を
チェックして！

- ☐ 苦しそうで顔色も悪い
- ☐ 呼吸が荒く、ゼーゼーと聞こえる
- ☐ 肩で呼吸している（肩呼吸）
- ☐ 咳込んで嘔吐してしまう
- ☐ 咳込んで眠れない
- ☐ 鎖骨の上や肋骨の下がくぼんでいる（陥没呼吸）
- ☐ 鼻の穴が広がり、ぴくぴく動く（鼻翼呼吸）



！ 治療法

RSウイルス感染症には特効薬はありません。基本的な治療法は症状を緩和する対症療法ですが、呼吸が苦しい、無呼吸、水分がとれていない場合は、入院して点滴や酸素吸入などの治療が行われます。

ワクチンは
ありません！



🏠 ホームケアのポイント

病院を受診後はおうちで安静にしてください。咳込んで苦しそうであれば、気道が通りやすいように縦抱きに寝かせたり、背中に枕などを当てて寝かせるといいでしょう。

水分は少しずつ

一度に多く与えず、喉を湿らす程度にぬるま湯やお茶を少量ずつ与えてください。



濡れタオルを
干すのも
OK!



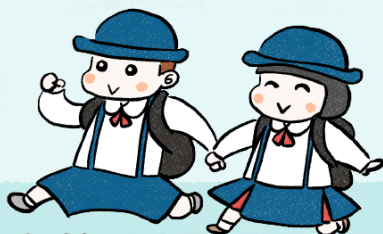
室内環境を整える

こまめに換気して空気を入れ替えるとともに、室内の湿度が50～60%になるように調整してください。

鼻水吸引も効果的

鼻水は呼吸を妨げるだけではなく、中耳炎になるおそれもあります。症状を和らげるには鼻水吸引が効果的です。

保育園や幼稚園はいつから通える？



登園の目安は10日前後

感染を広げないためにも、熱が下がり、咳のピークが過ぎるまでしっかり療養してください。



家庭内感染を防ぐためのポイント

RSウイルス感染症の感染経路は飛沫と接触です。流行の兆しがみえたら、しっかり対策しましょう。

ウイルスの侵入をシャットアウト！

1 手洗い・うがい

外出先から帰ったら石鹸で手を洗い、うがいをしましょう。エタノールが主成分のアルコール製剤による手指の消毒も効果的です。アルコール製剤はエタノール濃度が70%程度あると除菌効果を発揮します。

手を拭くタオルなどの共有もなるべく避けて！



2 マスク

咳などの呼吸器症状がある場合はマスクを着用しましょう。特に症状がなくても、流行中に0～1歳児と接する場合はマスクがあると安心です。

マスクを着用して飛沫感染対策！



3 消毒

子どもの身の回りにあるものを消毒することは感染予防につながります。日常的に触れるおもちゃやコップ、ドアノブや手すりなどは、アルコールや塩素系消毒剤などでこまめに拭き取ってください。

身の回りのものもしっかり消毒して感染を防ごう！

